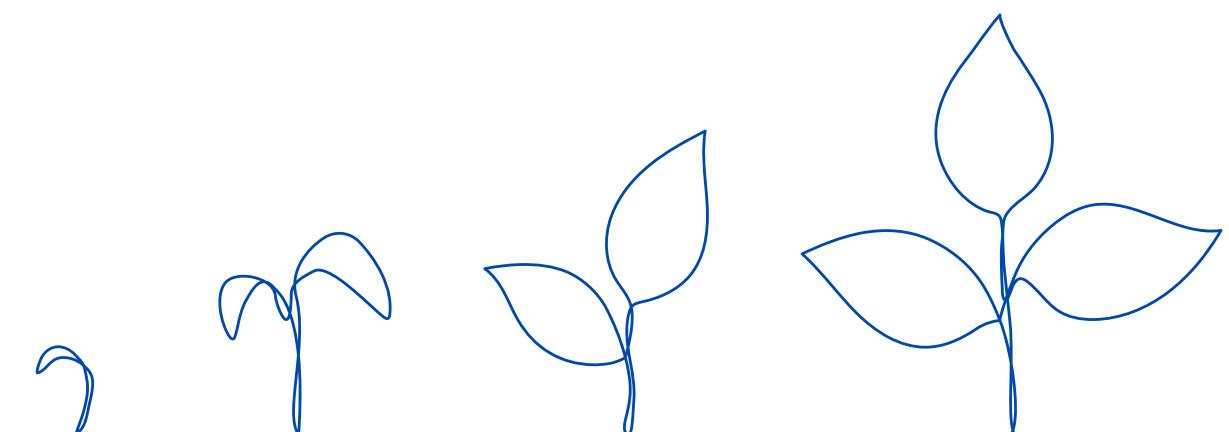




MT4の使い方 (チャート設定)

基礎学習講座



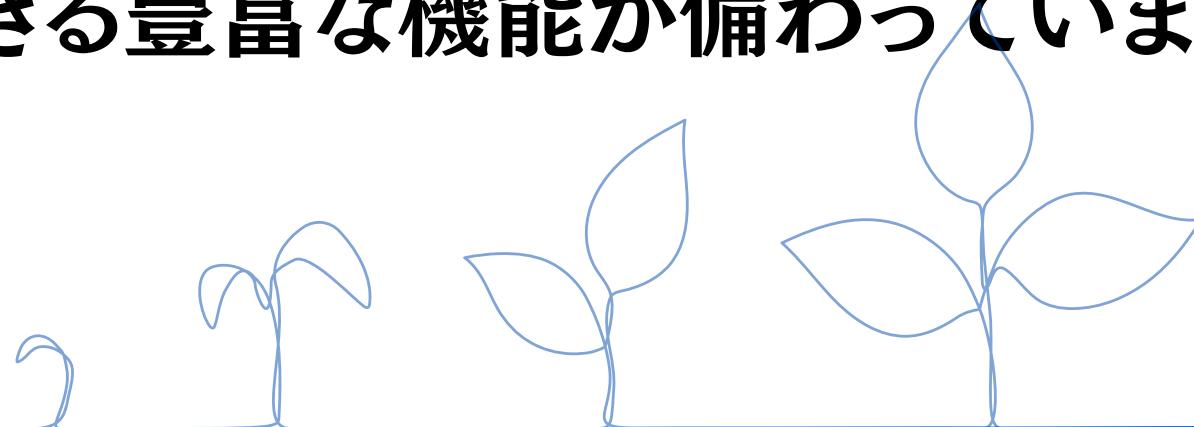


はじめに



はじめに

MT4を使ってトレードを始めた初心者の方に向けて、チャート設定の基本をわかりやすく解説します。MT4は世界中のトレーダーに愛用されている取引ツールで、初心者でも簡単にチャートをカスタマイズできる豊富な機能が備わっています



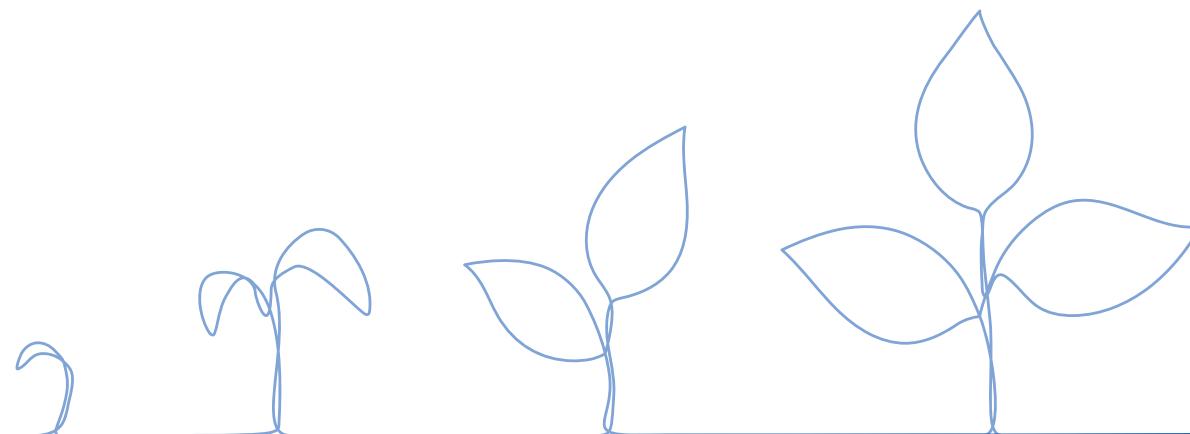


はじめに



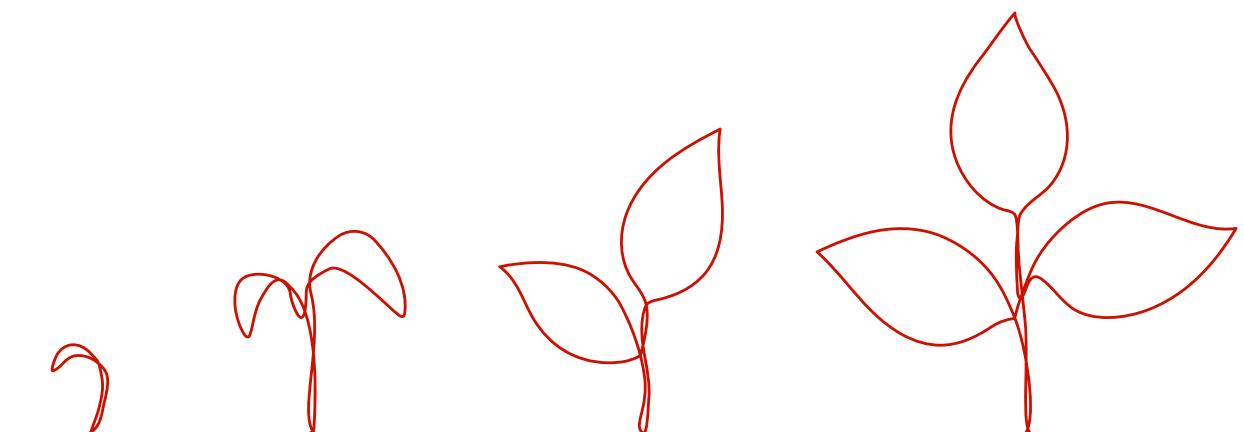
はじめに

本ガイドでは、チャートの種類やタイムフレームの選び方、インジケーターの追加方法、さらには自分のトレードスタイルに合わせたカスタマイズ方法まで、基礎から応用までを順序立てて紹介しています。





チャートの種類と特徴



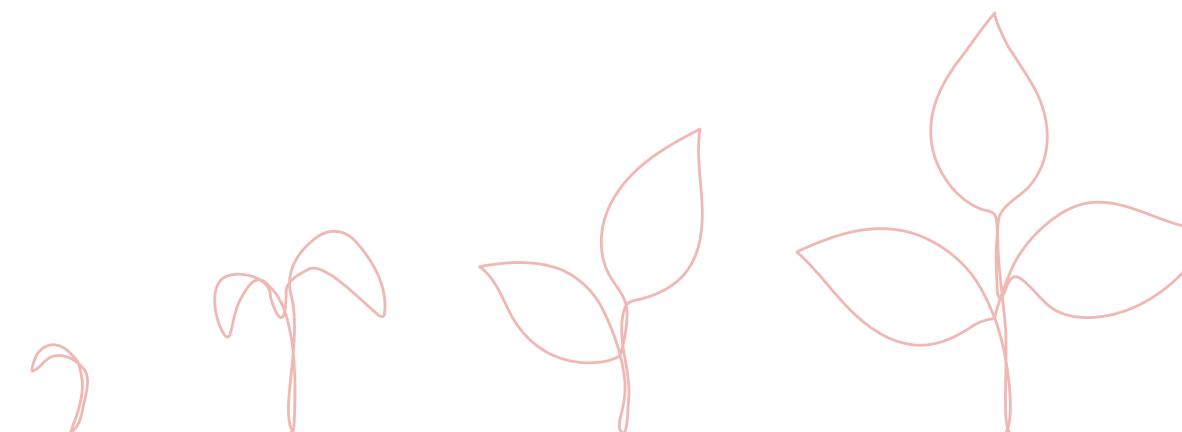
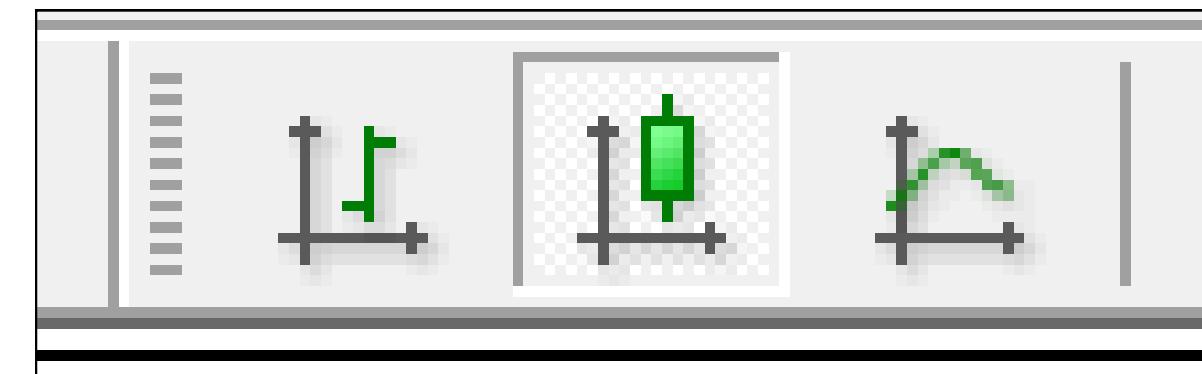


チャートの種類と特徴



チャートタイプの選び方

画面上のツールバーにある、右のアイコンをクリックすると、3種類のチャートから選択可能です。
まずは自分が最も見やすいものを選び、しばらく使いながら慣れていきましょう



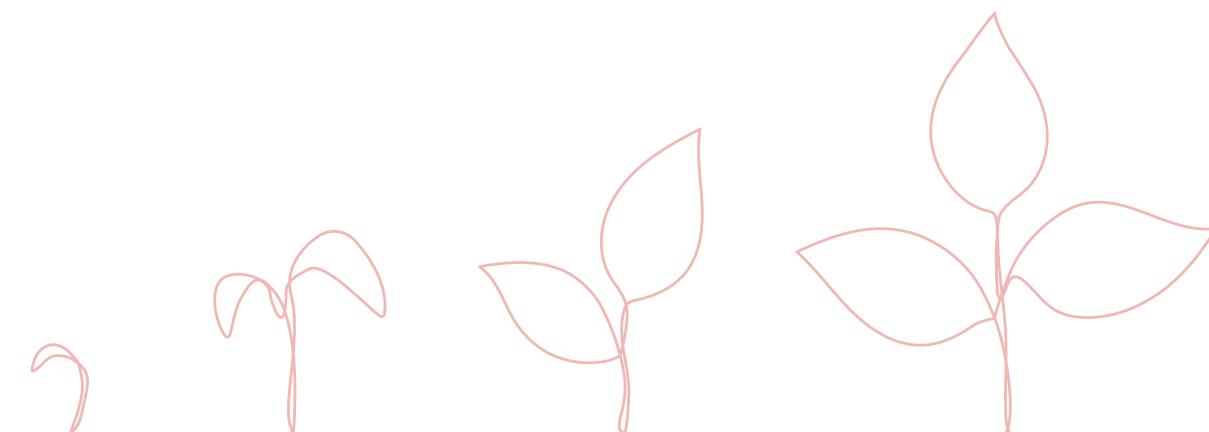
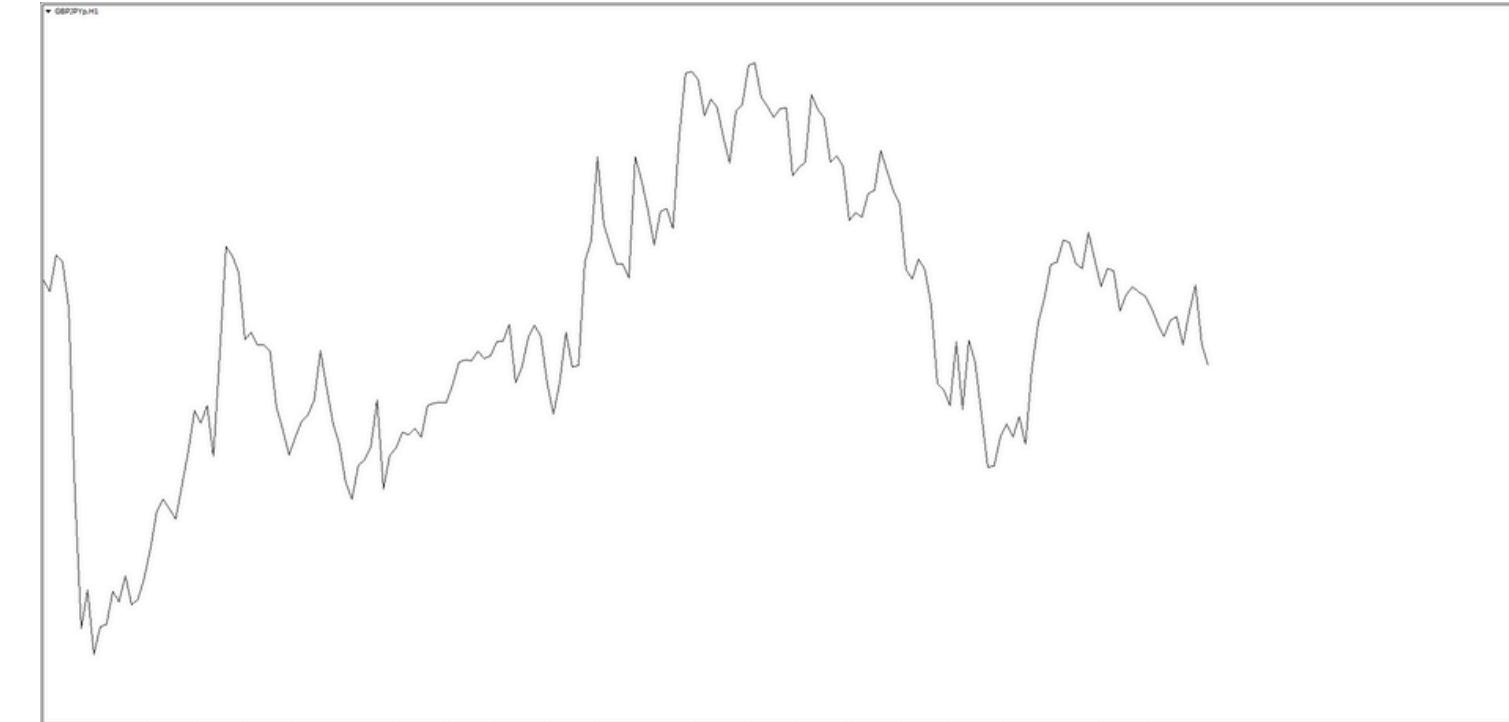


チャートの種類と特徴



ラインチャート

シンプルに価格の動きを線で示したチャートです
全体の価格の流れを把握したいときに役立ちます



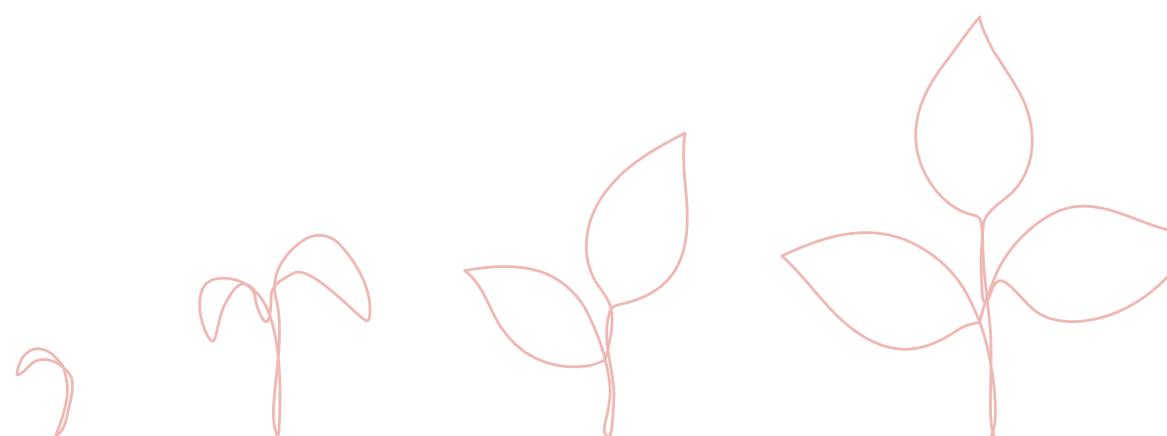


チャートの種類と特徴



ラインチャート設定方法

ラインチャートが「None」になっていないか
を確認するために、チャートを右クリックし
てプロパティをクリック





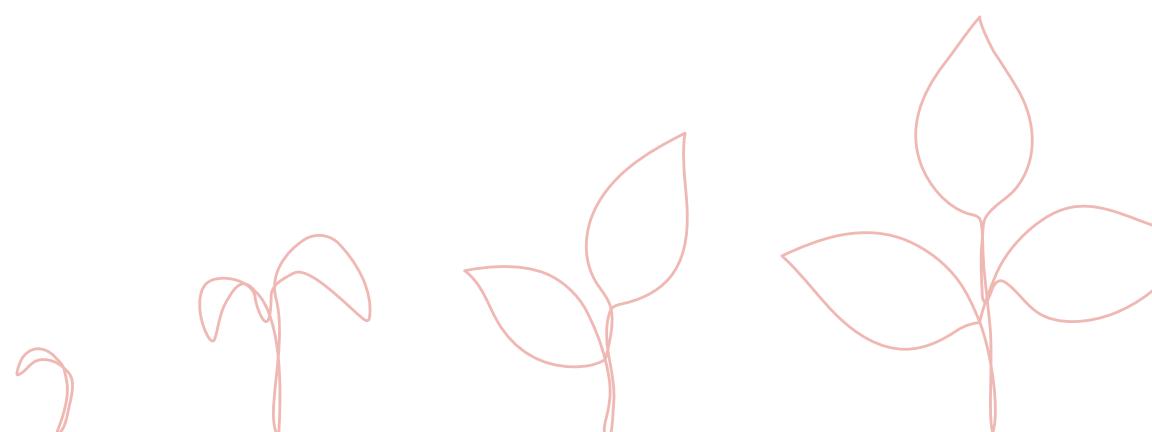
チャートの種類と特徴



ラインチャート設定方法

ラインチャートが「None」になっていないか
を確認する

「None」になっていたら好きな色に変更する



確認

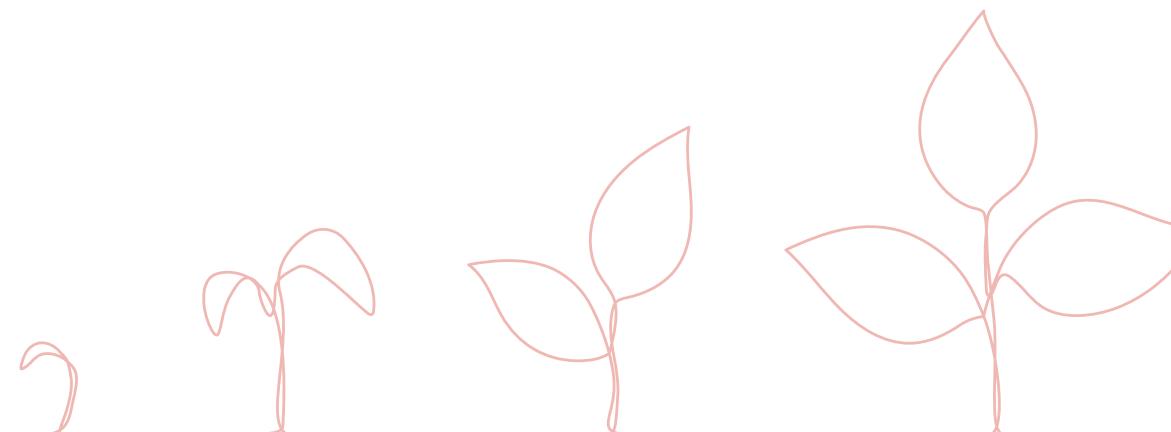
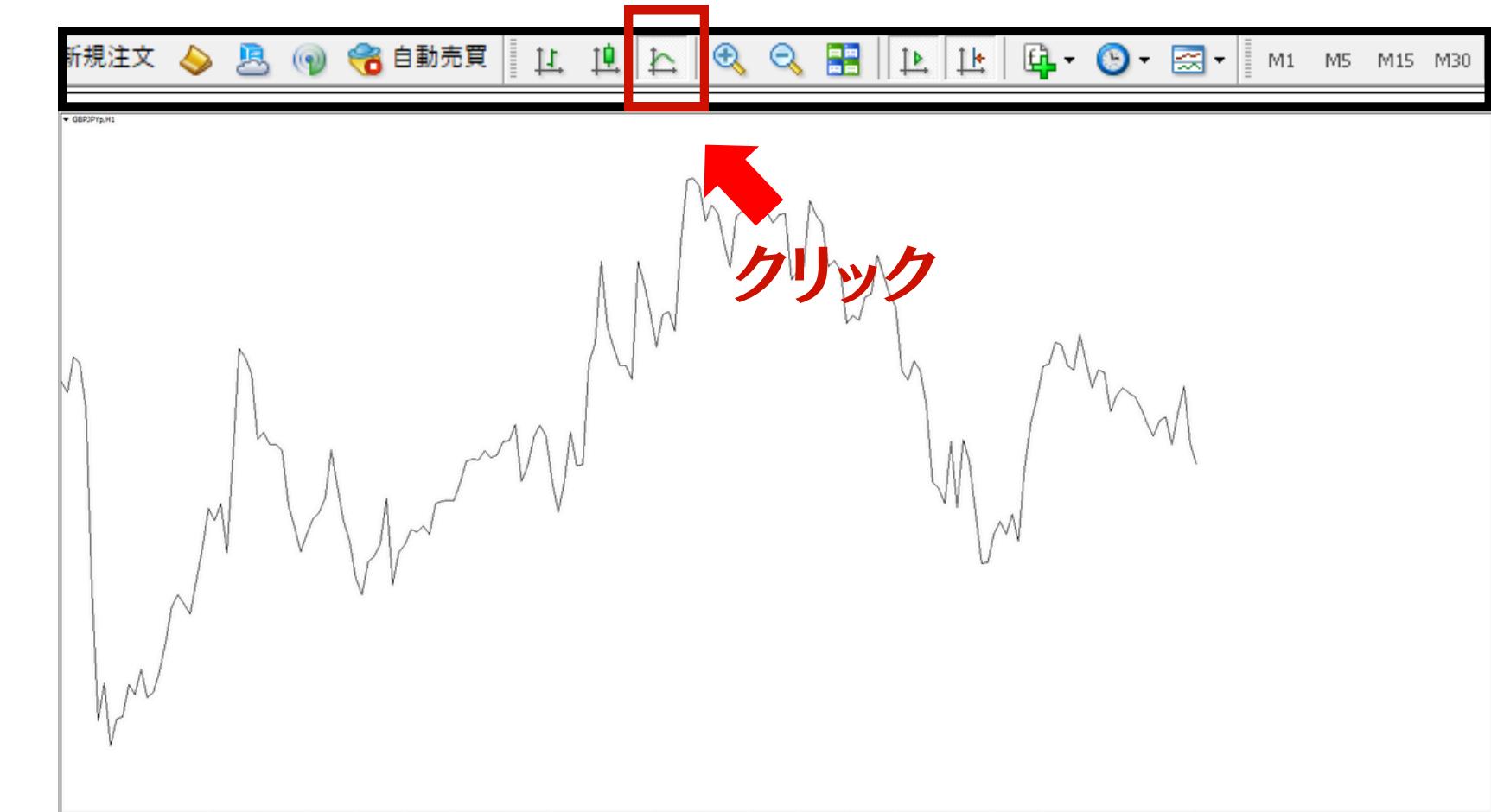


チャートの種類と特徴



ラインチャート設定方法

ツールバーの中の赤い四角の部分をクリックしてラインチャートの設定完了



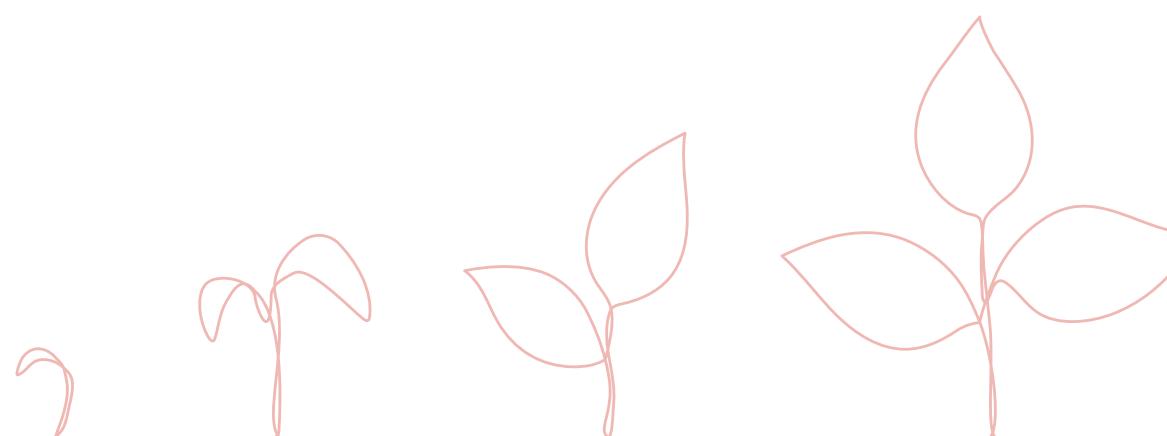


チャートの種類と特徴



バーチャート

各時間の「始値」「終値」「高値」「安値」が一本の棒で表され、価格の変動幅を細かく確認できます



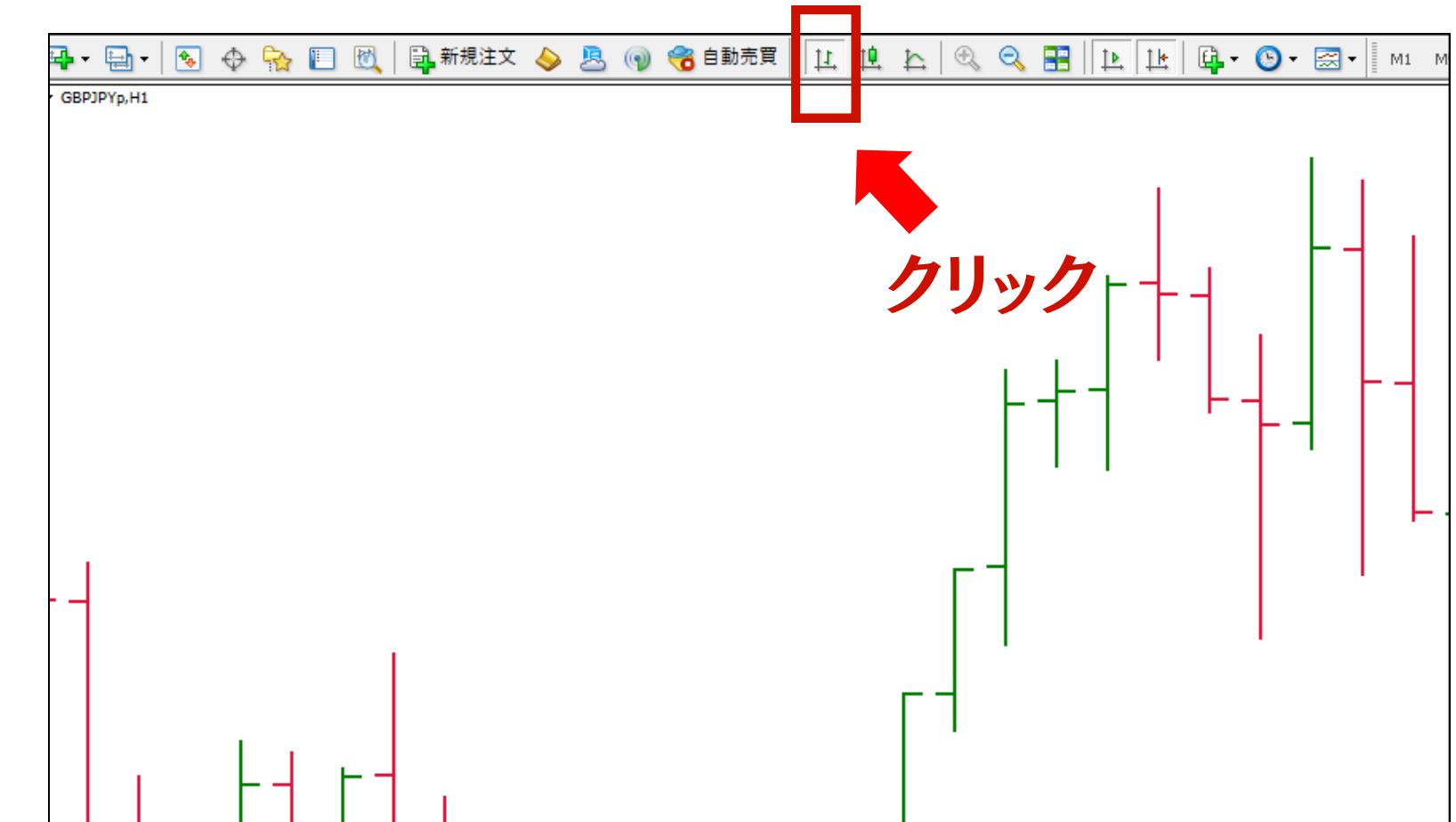
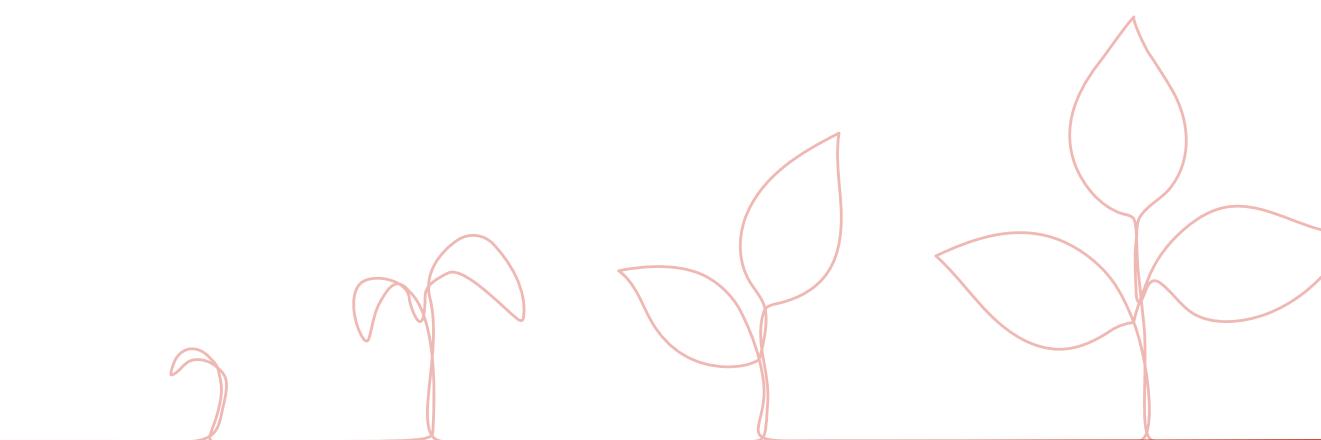


チャートの種類と特徴



バーチャート設定方法

ツールバーの中の赤い四角の部分をクリックしてバーチャートの設定完了





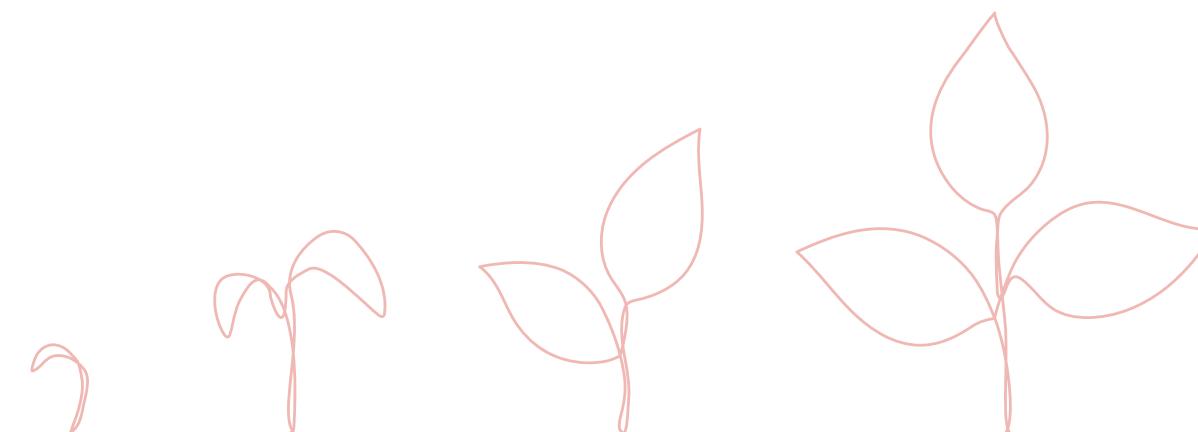
チャートの種類と特徴



ローソク足チャート

視覚的に価格の動きを捉えやすく、初心者から上級者まで幅広く使われています

日本でも馴染みがあり、始値・終値・高値・安値が一目でわかります



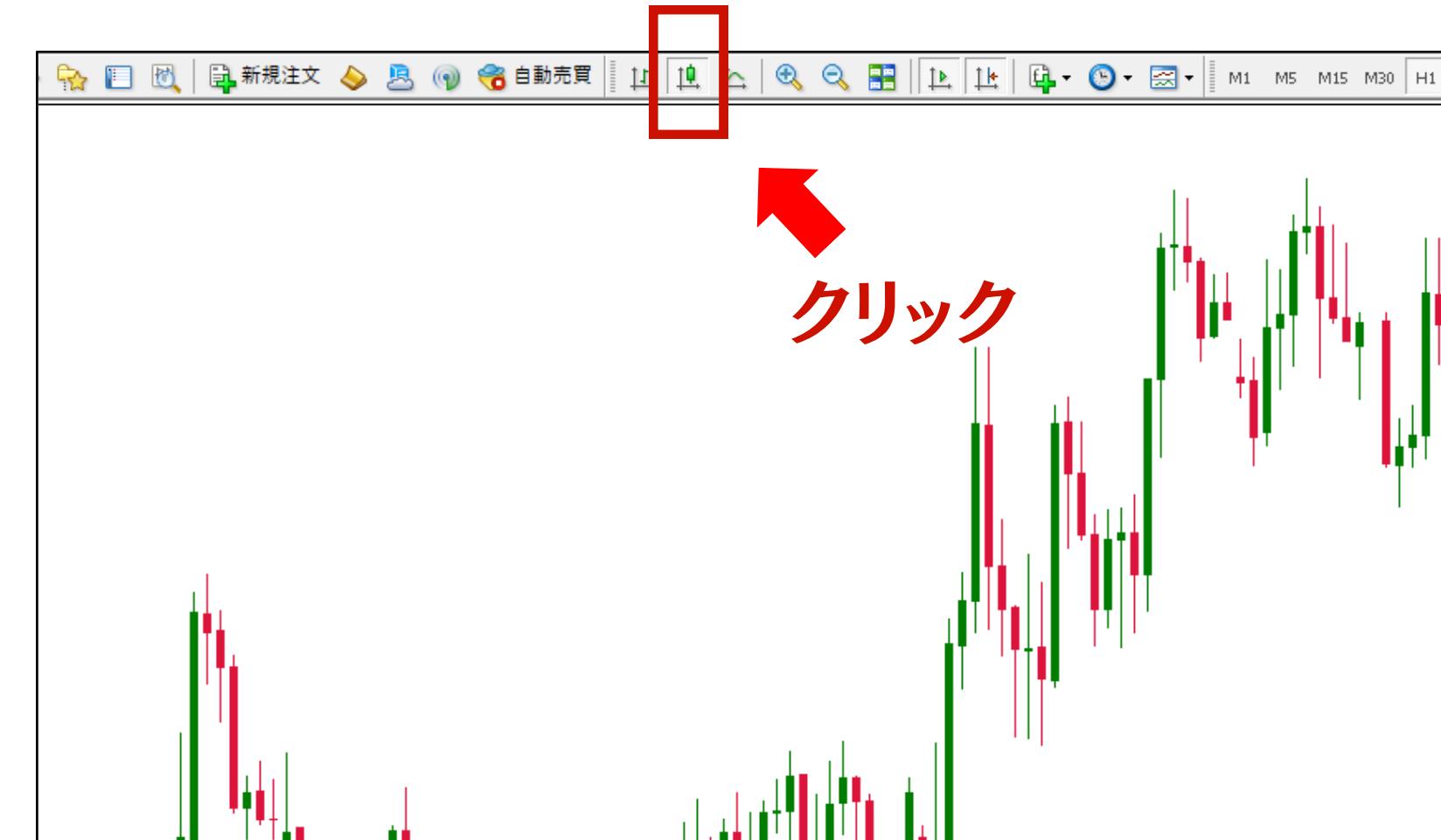
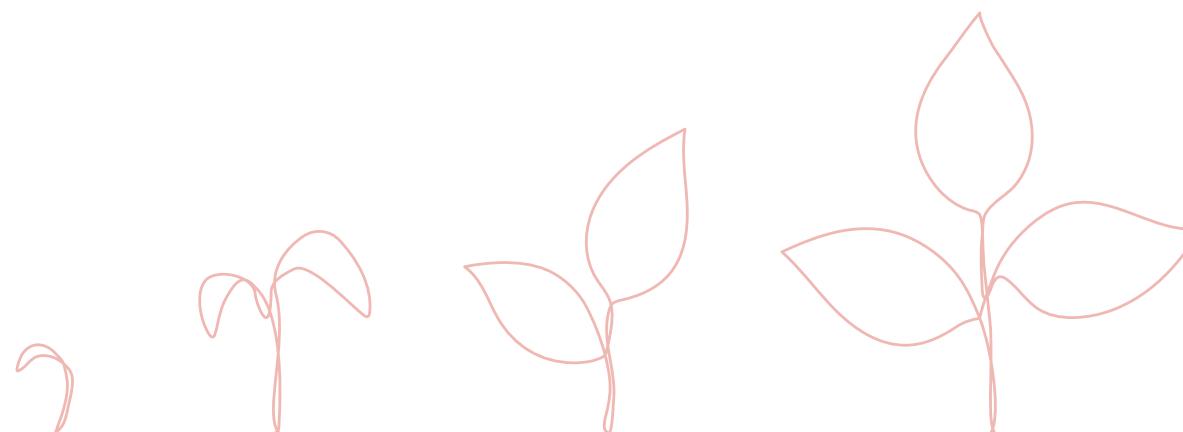


チャートの種類と特徴



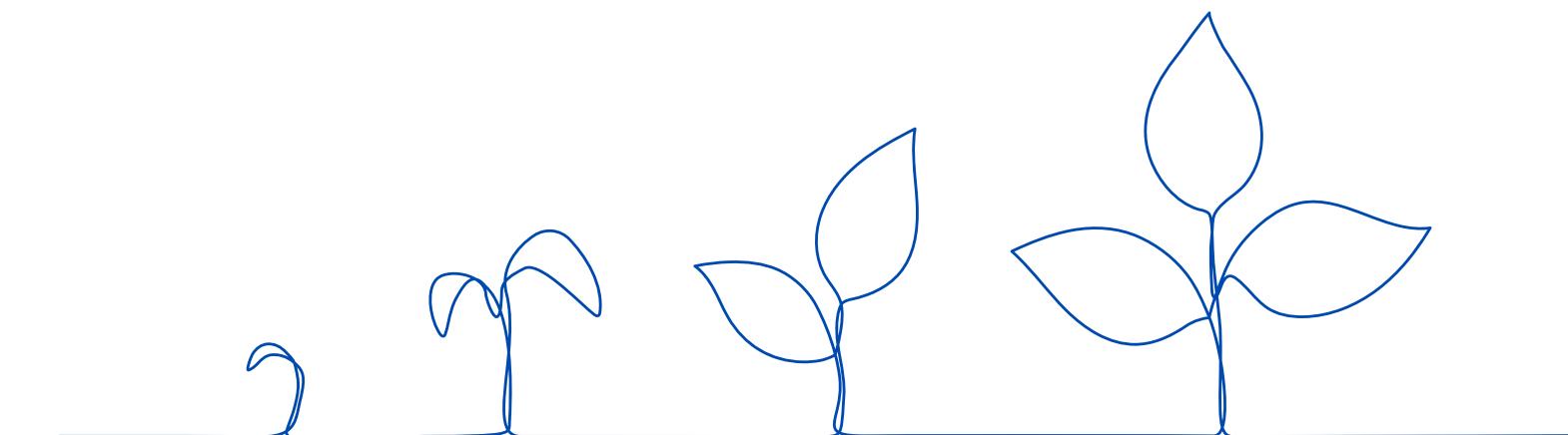
ローソク足チャートの設定方法

ツールバーの中の赤い四角の部分をクリック
してローソク足チャートの設定完了





チャートのカスタマイズ





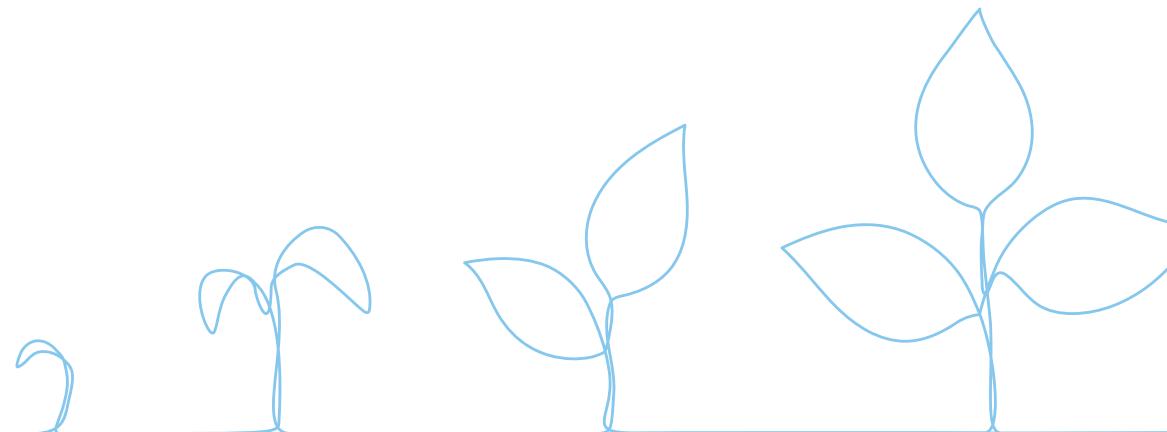
チャートのカスタマイズ



チャートのカスタマイズ

MT4ではチャートの色や表示方法などを細かく調整できます

自分に合った表示に設定することで、取引の効率も上がります



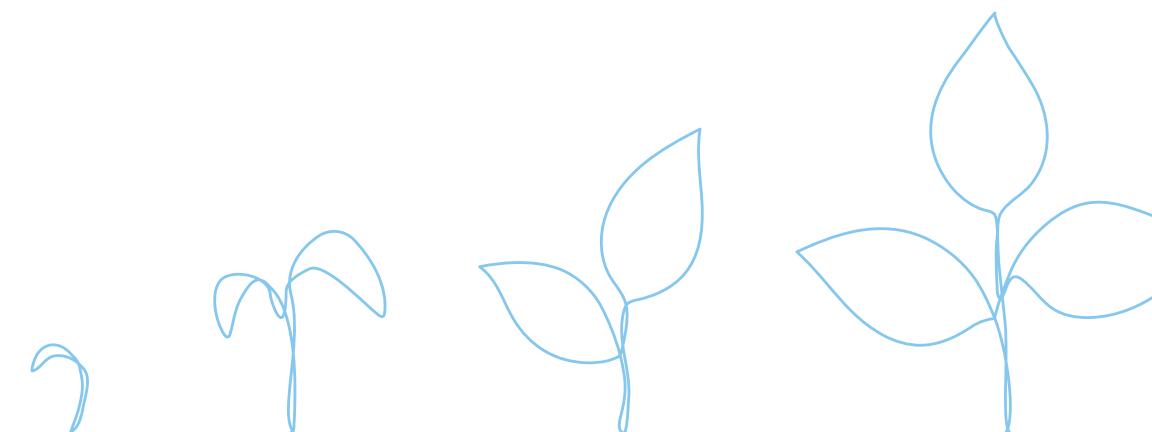


チャートのカスタマイズ



色の変更

チャート上で右クリックし「プロパティ」を選ぶ
とローソク足や背景の色を変更できます



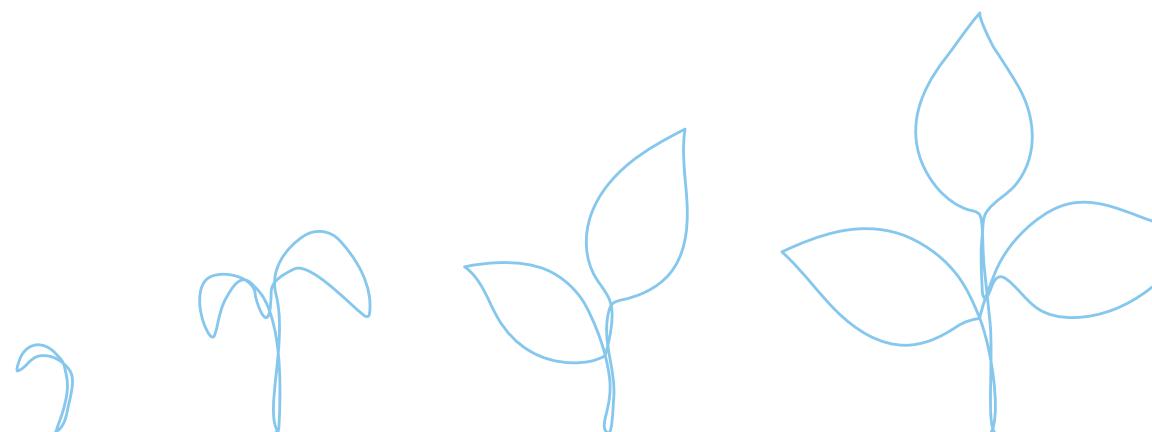


チャートのカスタマイズ



グリッドの表示/非表示

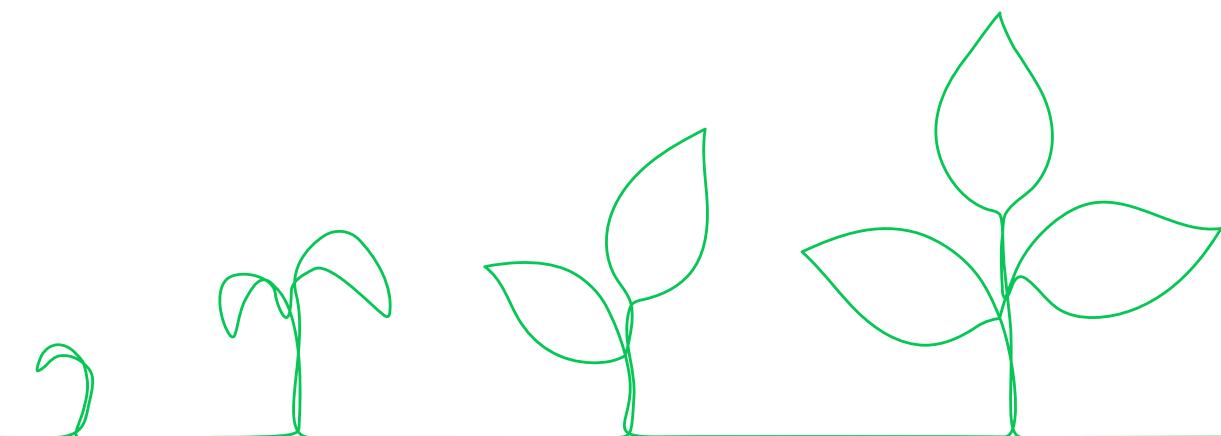
右クリックメニューから「グリッド」
を選び、不要なら非表示にして画
面をすっきりさせましょう。



The screenshot shows a 'プロパティ' (Properties) dialog for a GBPJPY chart. The '色の設定' (Color Settings) tab is selected. A red box highlights the 'グリッド' (Grid) dropdown set to 'DarkGray'. Another red box highlights the 'グリッド (G)' option in the context menu, which is also set to 'DarkGray'. The context menu includes options like '指値売り 5.00 198.217', '注文発注', '板注文画面 (D) Alt+B', 'ワンクリックトレード (k) Alt+T', '時間足設定', '定型チャート', '更新 (R)', '自動調整 (A) Ctrl+A', 'グリッド (G) Ctrl+G' (highlighted), '出来高 (u) Ctrl+L', 'ズームイン (Z) +', 'ズームアウト (m) -', '画像として保存... (i)', '印刷プレビュー (v)', '印刷... (P) Ctrl+P', and 'プロパティ... (o) F8'.



インジケーターの追加方法



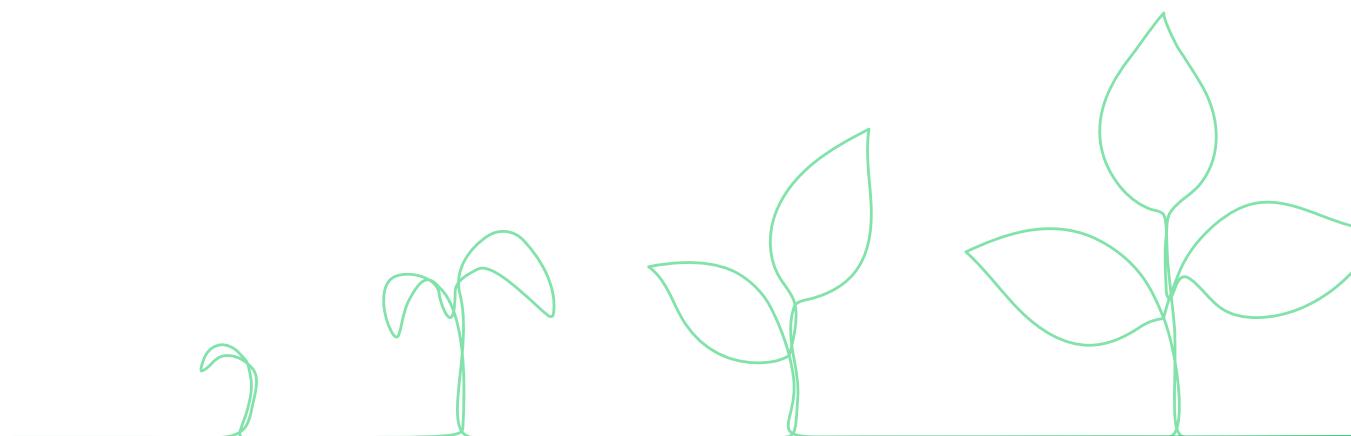


インジケーターの追加方法



インジケーターの追加方法

インジケーターとは、チャートに分析用の補助線を追加する機能です
代表的なものに移動平均線やボリンジャー
バンドがあります。



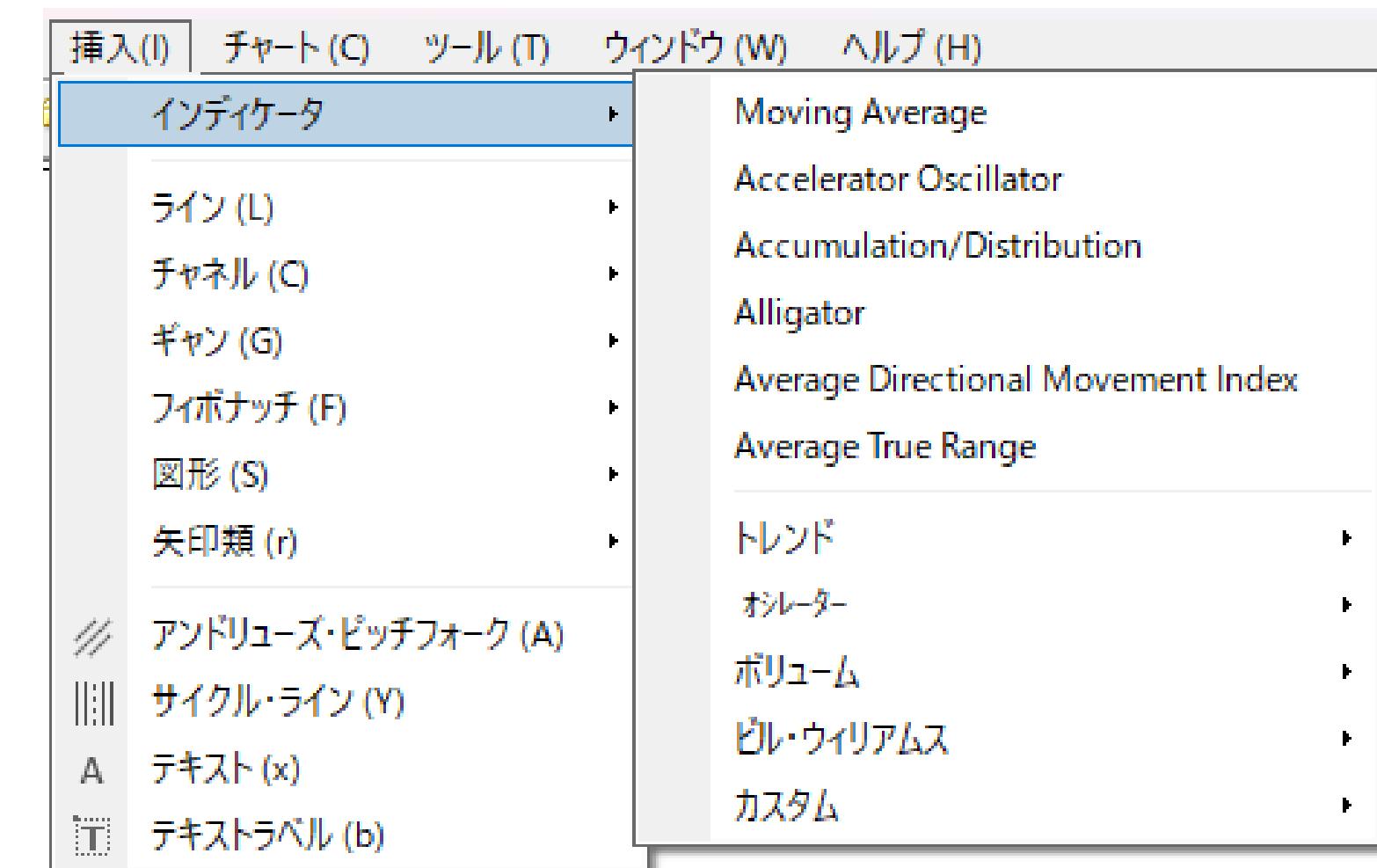


インジケーターの追加方法



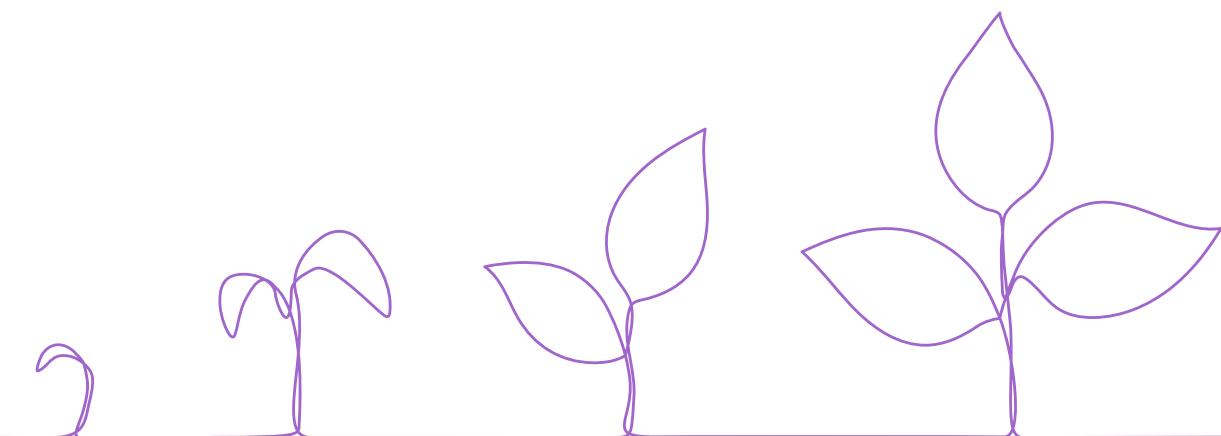
インジケーターの追加方法

- 画面上部の「挿入」メニューをクリック。
- 「インディケータ」を選び、表示させたいものをチャートに追加します。
*インジケーターの設定は、自分のトレードスタイルに合わせてカスタマイズしましょう





タイムフレームの設定





タイムフレームの設定



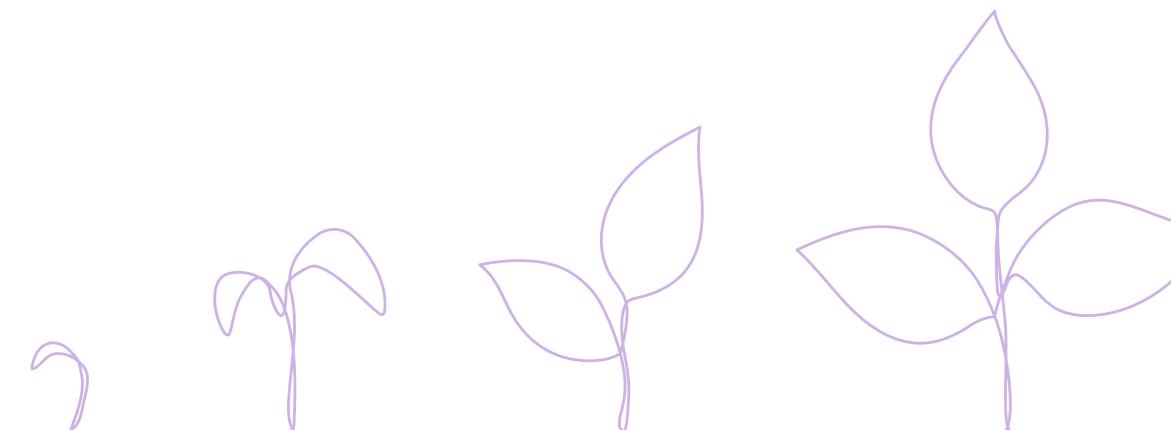
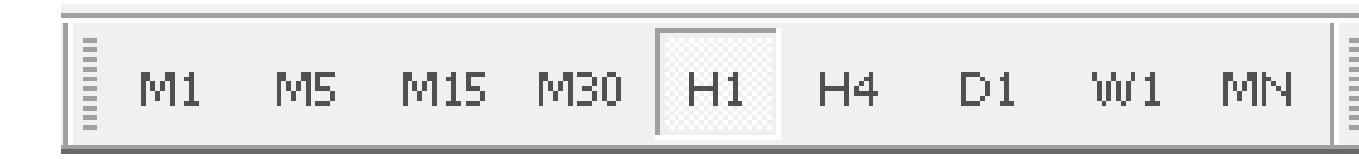
タイムフレームとは？

チャートに表示される時間軸のことです

MT4では、

M1(1分足)、M5(5分足)M15(15分足)、M30(30分足)

H1(1時間足)、H4(4時間足)、D1(日足)W1(週足)、MN(月足)などがあります



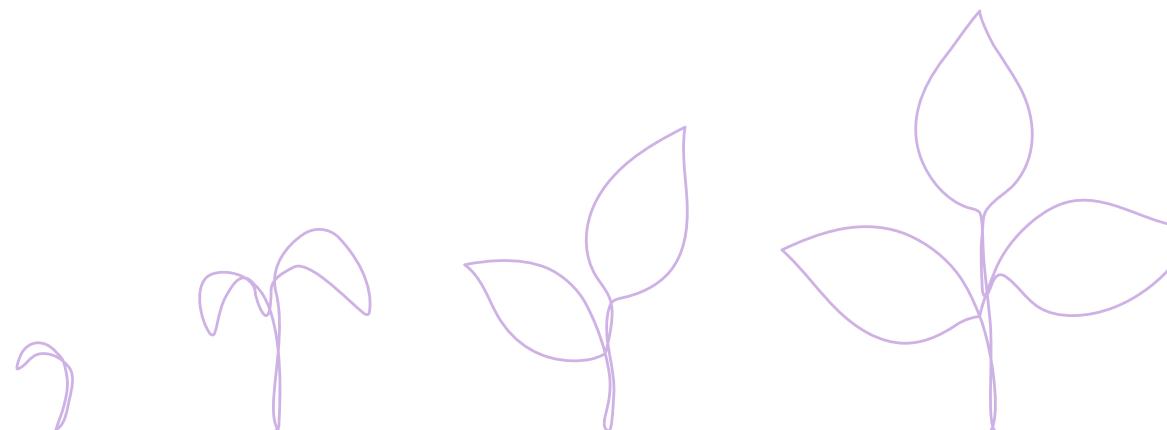


タイムフレームの設定



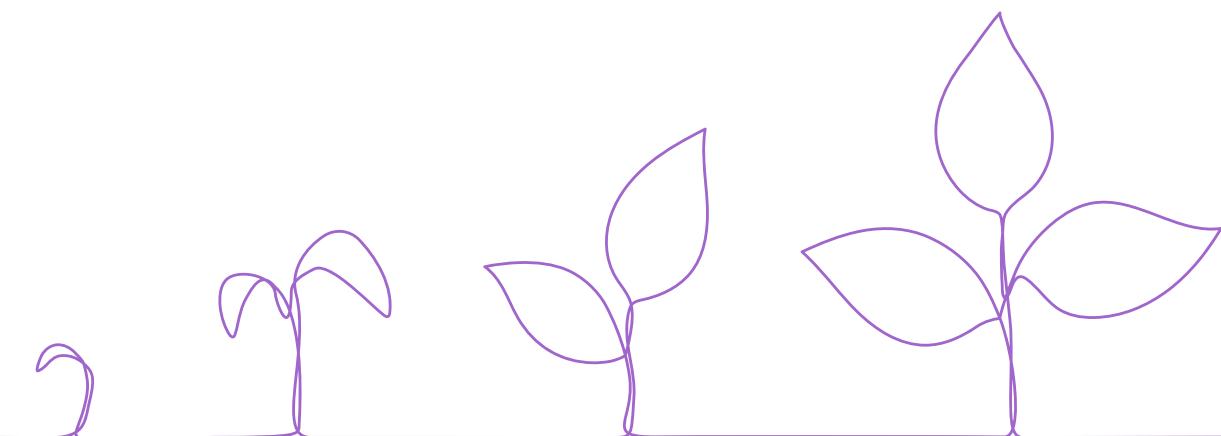
タイムフレームとは？

ツールバーの「M1」「M5」「H1」などのアイコンをクリックすると、すぐにタイムフレームを変更できます
※「M」は分、「H」は時間、「D」は日「W」は週、「MN」は月を表します



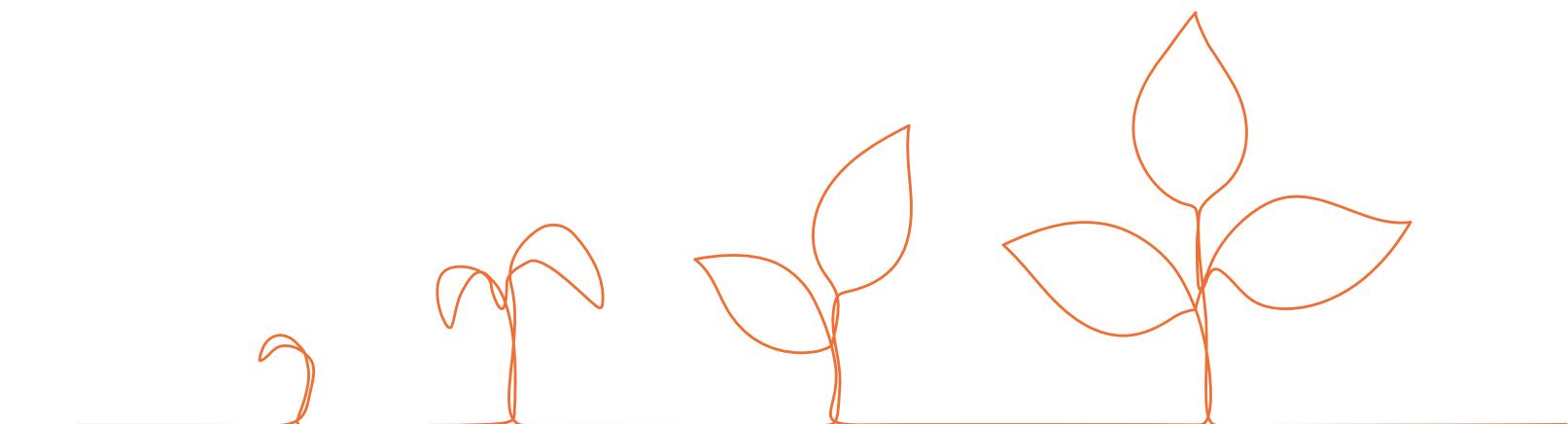


タイムフレームの設定





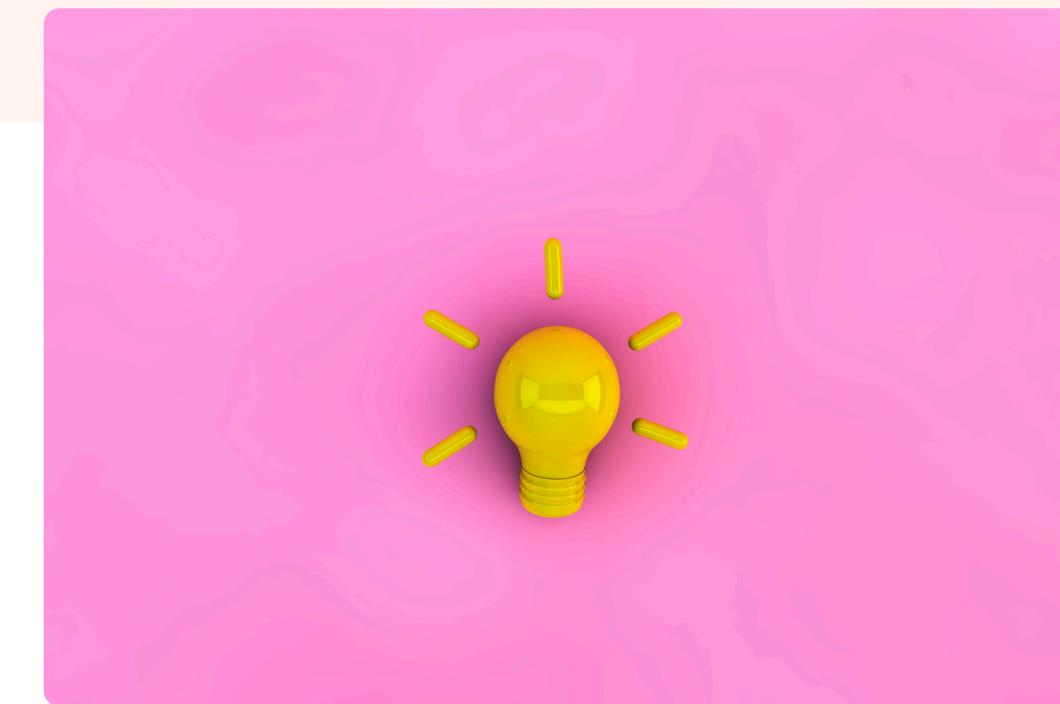
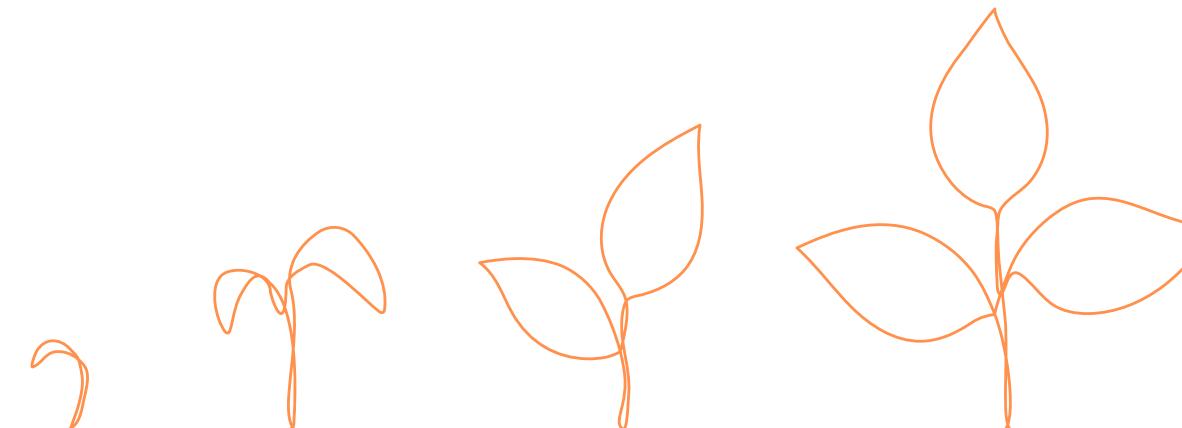
自分のトレードスタイルに
合ったチャート設定を！





自分のトレードスタイルに合ったチャート設定を!

FX取引において、自分のトレードスタイルに合ったMT4のチャート設定は非常に重要です。それぞれのトレードスタイルに応じて、使用するインジケーターや時間足が異なりますので、スキャルピング、デイトレード、スイングトレードのスタイルに適したMT4チャート設定をご紹介します





タイムフレームの設定

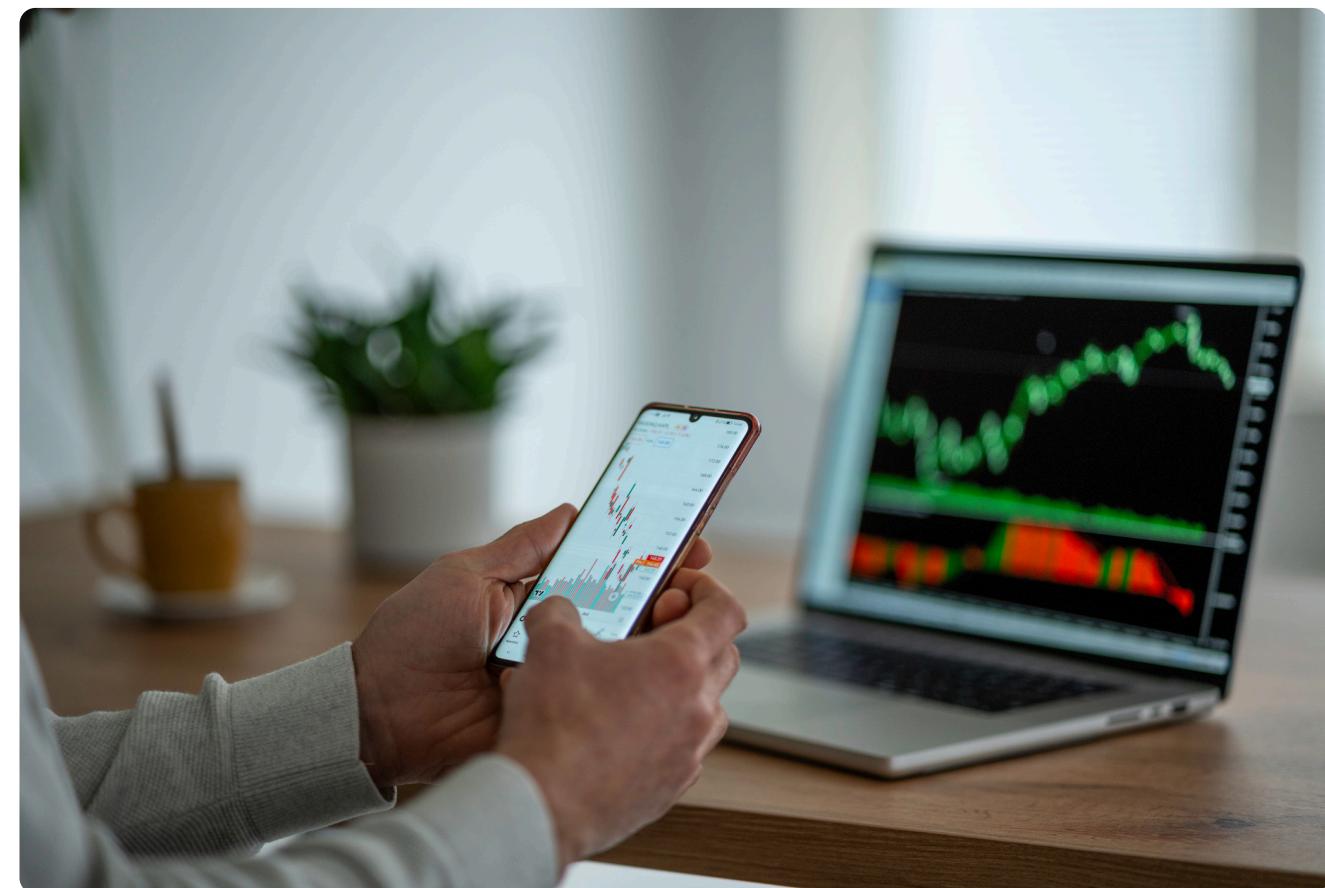
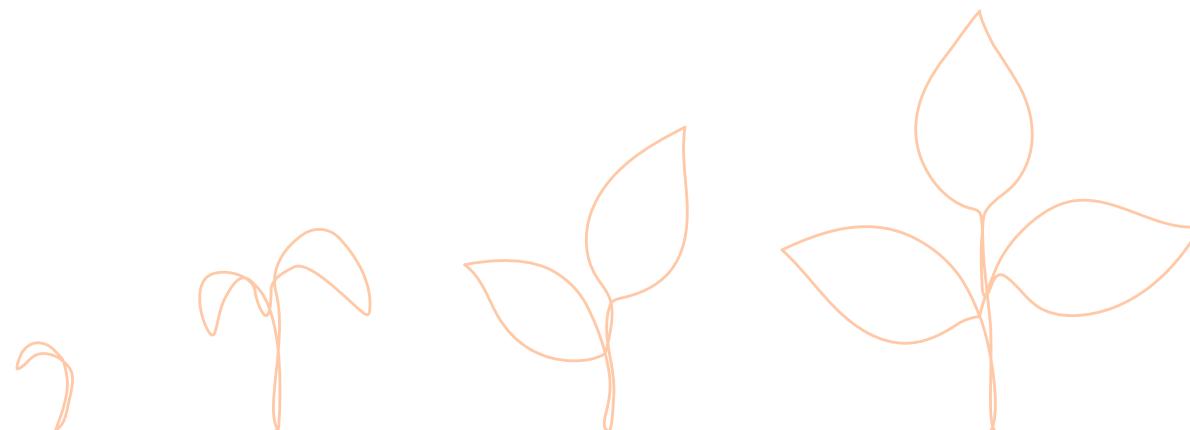


スキャルピング

目的:

数秒から数分で利益を得るために、
素早くエントリー・エグジットを行います

推奨時間足: 1分足または5分足





タイムフレームの設定

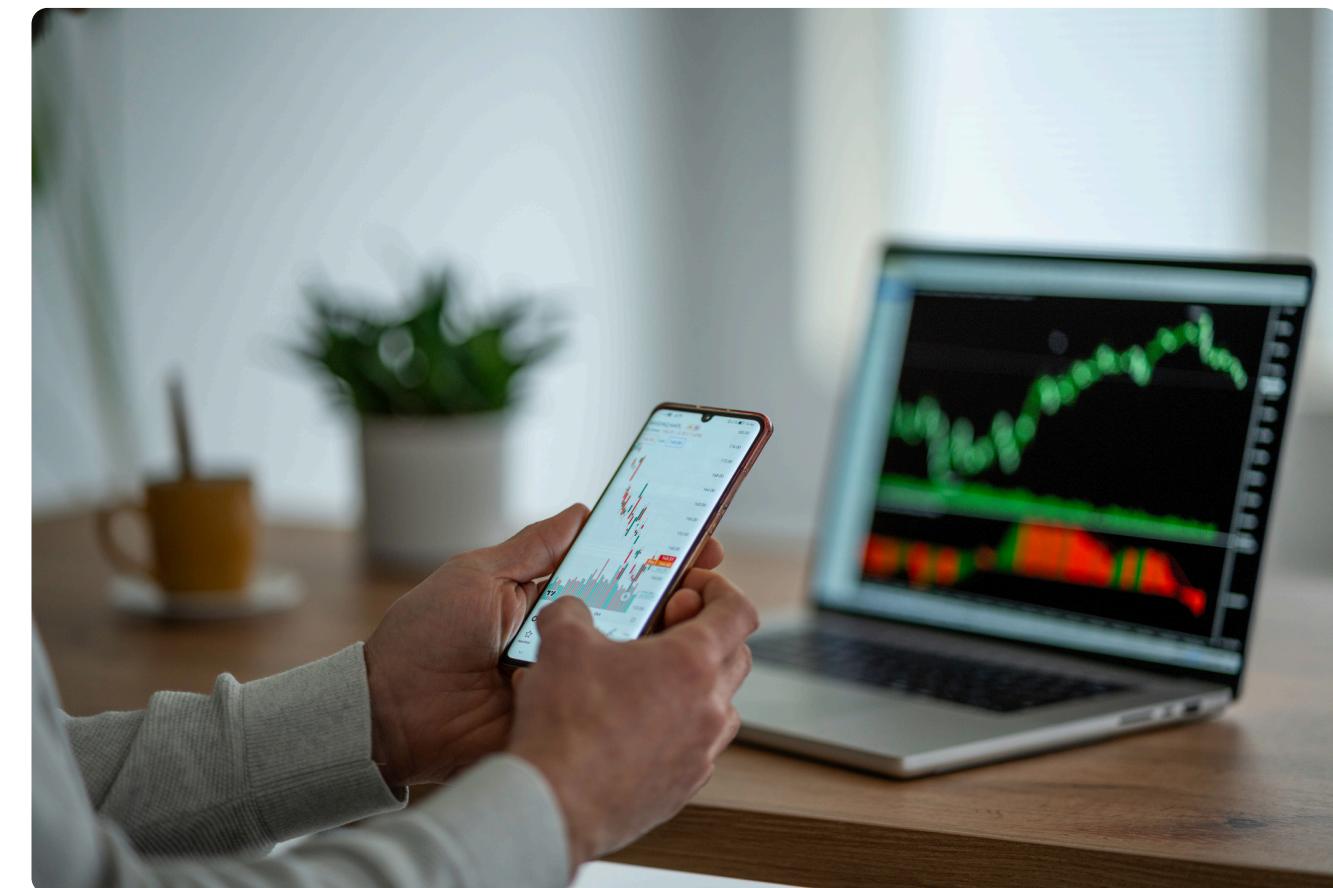
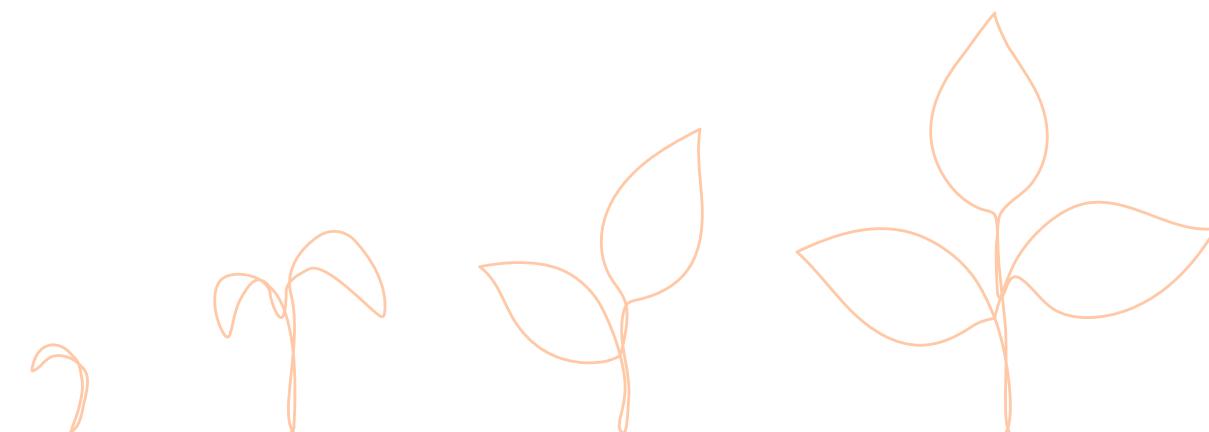


デイトレード

目的:

1日のうちにポジションを持ち、
日中のトレンドを利用して利益を出します

推奨時間足: 15分足または1時間足





タイムフレームの設定

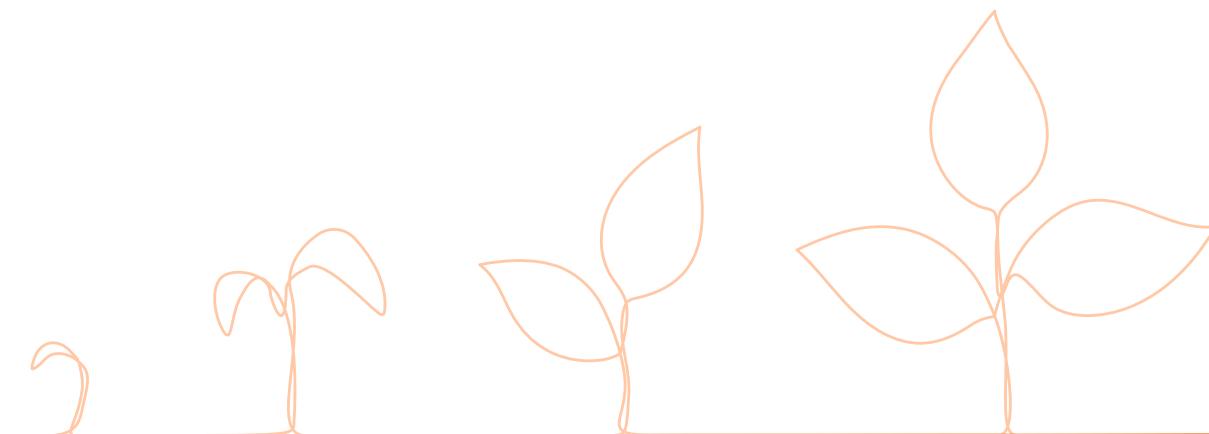


スイングトレード

目的:

数日から数週間かけて、大きなトレンドを狙ったポジションを保持し、利益を出します

推奨時間足: 4時間足または日足



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!